

金沢港将来ビジョン検討委員会設置要綱

(目的)

第1条 近年の金沢港を取り巻く環境の変化に的確に対応するため、長期的視点に立った金沢港の目指すべき姿を描く将来ビジョンを検討するため、「金沢港将来ビジョン検討委員会」(以下、「委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、別紙1に掲げる委員をもって構成し、委員は金沢港港湾管理者である石川県知事が委嘱する。

2 委員の任期は、委嘱の日から金沢港将来ビジョン策定の日までとする。

(委員長)

第3条 委員会には委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は会務を統括し、委員会を代表する。

3 委員長が出席出来ない場合などは、委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第4条 委員会は委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員長が必要と認めた時は、本委員会の委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(幹事会)

第5条 委員会のもとに、幹事会を置く。

2 幹事会は、別紙2に掲げる者で構成する。

3 幹事会には幹事長を置き、幹事長は委員長が指名する。

4 幹事会は、委員会に付議すべき事項の検討を行う。

(事務局)

第6条 委員会の事務局は、石川県土木部港湾課が務める。

(雑 則)

第7条 本要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

2 本要綱は、必要に応じて見直すことができるものとする。

3 第1回委員会の招集については、事務局が行うこととする。

(附 則)

この要綱は、令和 5年 4月 28日に施行する。

金沢港将来ビジョン検討委員会 委員名簿

別紙1

氏名	役職
池本 良子	金沢大学 名誉教授
榎田 真也	金沢大学 教授
大脇 崇	公益社団法人日本港湾協会 理事長
長利 啓正	株式会社小松製作所 金沢工場長
神崎 直志	北陸地域CNP広域輸送検討会 委員
坂本 英之	金沢美術工芸大学 名誉教授
嶋崎 正朗	石川県漁業協同組合 副組合長理事
下沢 佳充	金沢みなと懇話会 会長
高桑 幸一	金沢駅西振興協議会 会長
高山 純一	公立小松大学 教授
中倉 弘貴	株式会社サンスターライン 北陸営業所長
長谷川 由香	子育て向上委員会 代表
藤村 一志	一般社団法人金沢港振興協会 参事
堀岡 修次	株式会社金沢港運 代表取締役社長
溝口 道晴	日本通運株式会社 北陸支店長
村山 公崇	一般社団法人日本外航客船協会 法務保険委員会委員
久田 成昭	北陸地方整備局港湾空港部長
福井 明裕	金沢海上保安部長
新保 博之	金沢市副市長
光永 祐子	石川県企画振興部長
内田 滋一	石川県商工労働部長
鈴木 裕司	石川県土木部長

オブザーバー

山本 貴弘	国土交通省港湾局計画課港湾計画審査官
-------	--------------------

敬称略、五十音順（行政機関除く）

（23名）

氏名	役職
高田 成智	金沢駅西振興協議会 事務局長
田中 勉	一般社団法人金沢港振興協会 事務局長
福平 伸一郎	石川県漁業協同組合 専務理事
前山 高広	株式会社金沢港運 副社長
舟川 幸治	北陸地方整備局金沢港湾・空港整備事務所長
嶋田 大輔	金沢海上保安部交通課長
長田 英之	北陸財務局管財部管財総括第二課長
津田 宏	金沢市都市政策局企画調整課長
古谷 健	金沢市経済局産業政策課長
谷内 勇人	石川県企画振興部成長戦略推進室課長
久保 光夫	石川県商工労働部港湾活用推進室長
納橋 豊暢	石川県土木部次長兼港湾課長

オブザーバー

河田 泰明	国土交通省港湾局計画課専門官
-------	----------------

敬称略、五十音順（行政機関除く）

（13名）